

平成23年度一般会計当初予算説明資料

4款 衛生費

2項 環境衛生費

4目 環境保全費

砂丘事務所（電話：0857-22-0582）

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他 (雑入)	一般財源	
日本一の鳥取砂丘を守り育てる事業	10,727	10,415	312			38	10,689	
トータルコスト	18,715千円（前年度15,256千円）〔正職員：1.0人 非常勤職員：3.0人〕							
主な業務内容	砂丘ガイド及び巡視活動、普及啓発、関係機関や団体との連絡調整							
工程表の政策目標（指標）	条例の主旨の普及・啓発（ガイド件数：1500件、落書き件数：21年度実績△30%） 砂丘学習機会の提供（観察会・学習会への参加者数：200人、学校数：10校）							
事業内容の説明								
<p>1 事業の目的・概要</p> <p>日本一の鳥取砂丘を守り育てる条例（平成20年10月21日公布）に基づき、巡視指導、条例の趣旨の普及啓発、砂丘の魅力を伝える活動により、鳥取砂丘の保全と再生、適切な利用の推進を図る。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 鳥取砂丘レンジャー等非常勤職員の配置（7,326千円）</p> <p>砂丘利用者へのガイド及び条例違反への対応（巡視、指導）を行い、条例趣旨の徹底を図るため、鳥取砂丘レンジャー2名、砂丘事務所に係る事務1名、計3名の非常勤職員を配置する。</p> <p>また、鳥取砂丘における自然景観の悪化が顕著なエリアでの自然環境保全活動（伐木、下刈、除草活動等）を行う非常勤職員2名を配置（緊急雇用創出事業：公園自然課 自然歩道等自然環境活用促進事業（前掲））。</p> <p>(2) ガイド及びガイドツアーの実施（349千円）</p> <p>鳥取砂丘の特徴、魅力を再発見・理解してもらうため、砂丘レンジャーやガイドサポーターによるガイドや魅力発見ツアーを行う。</p> <p>(3) 砂丘事務所の運営（3,052千円）</p> <p>砂丘事務所の賃借料、消耗品費、魅力発見ツアーに係る諸経費等</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点</p> <p>(1) 砂丘利用者へのガイド等</p> <p>ア ガイド・案内件数 延1,587件（平成22年4～12月）</p> <p>イ 砂丘の魅力満喫ジオツアーの実施（平成22年4～12月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1～2回、1時間半程度の砂丘ガイドツアーを実施（延11回 185人） （内容）砂丘の成り立ち、地形、地質、生き物、風紋、多鯰ヶ池等 <p>ウ 砂丘学習案内件数 小学校3校、幼稚園1園、保育園1園</p> <p>(2) 鳥取砂丘レンジャーの活動</p> <p>ア 活動の基本的考え方</p> <p>単に条例の禁止事項を取り締まるのではなく、地域の財産である鳥取砂丘のガイド（解説）を通じて、利用者の方に砂丘の価値や魅力を認識していただき、条例の趣旨の啓発を行っていくことに重点を置いて活動。</p> <p>イ 禁止行為の発見件数等（平成22年4～12月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落書き発見件数：延374件（含10㎡以下）（前年同月比28%減） 								